

明るい選挙啓発作品



選挙について思つこと

中学二年 畑 蒜 成 実

なぜ選挙が必要か……私はまだ難しくてよくわからないが、選挙の時期になると、電柱や掲示板にポスターを見かける。また家の前を放送しながら通る車もある。

口ではきれいなことを言つて裏で何かやっている人もいると聞く。例えばお金や品物を配つたりして清い選挙に対して、違反をしたりしている人達だ。せつから町を明るくしたり、政治方針をかえたいといふものの抱負を持つて立候補したのに、それでは、何もならなくなってしまうのではないかと思う。人をお金や品物でつろうとしている。そんな立候補者はもし選ばれたとしても、ただ見を言わないので後になつてから

必ず投票しましよう。」などと放送されているのに、行かない人が多いみたいだ。私はその放送を聞いて小学生でもあるまいし

何んで呼びかけなどをそんなにするのかと思うと同時に、やはり投票する人が少ないのだな

り、投票する人が少ないのだな

めに役立つてくれないのではな
いかと思う。

投票について思うことだが、
よくめんどくさいからといって
選挙一週間前ぐらいから有線な
どで「〇日は選挙投票日です。

決まつたことについて文句を言
う人がいるけど、投票は投票、
意見は意見で、その時すませる
べきだと思う。

最近は、投票日ちょっと前に
なると、コンピューターの予想
などで誰が受かるとかわかるみ
たいだけれど、もしその人に自
分が入れようと思つて投票して、
予想通りその人がすごい投票数
で当選したとしても自分で考え
ていれたのだから自分の一票
なんて価値がないみたいと思う
のは違うと思う。たとえ20万分
の1だとしても清き一票に参加
しただけでもいいと思う。これ
から私も20歳になつて選挙権を

火葬場建設に対し、町は
本年度1,064万8千円を負担
します。

子供と高齢者を交通事故から守ろう

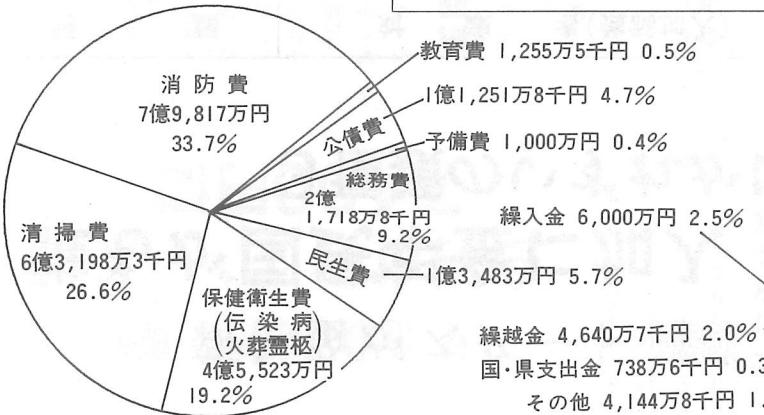
春の全国交通安全運動

4月6日～15日

山武郡市広域行政組合

昭和61年度予算

歳出



歳入

